

## 令和4年度ひろしまの森づくり事業の取組状況について

## 1 要旨・目的

森林の持つ公益的機能を最大限発揮させ、健全な状態で次の世代へ引き継いでいくことを目的とし、県民の理解と協力の下、森林の整備や保全活動を行う「ひろしまの森づくり事業」について、令和4年度の実施状況を報告する。

## 2 現状・背景

第3期(H29～R3)ひろしまの森づくり事業の検証の結果、依然として手入れ不足の人工林が存在していることや、放置された里山林において地域住民等への影響が拡大していることから、令和4年度は、「第4期ひろしまの森づくり事業に関する推進方針」に基づき、手入れ不足の人工林の整備や、山地災害、鳥獣被害、景観悪化といった地域が抱える里山の課題解決に向けて重点的に取り組んだ。

## 3 概要

## (1) 補助金事業

間伐や作業道の整備、県産材の利用拡大を通じて、整備の必要性の高い森林の再生を図った。

(単位：千円)

区 分	主な取組内容	R3 実績	R4 実績	
		事業量	事業量	事業費
環境貢献林整備事業	○手入れ不足の人工林の間伐 ○間伐実施に必要な作業道の整備 等	612ha	562ha	286,231
県産材消費拡大支援事業	○住宅等に県産材を利用する取組への助成	25.9千m <sup>3</sup>	25.3千m <sup>3</sup>	83,448
森林病虫害被害対策事業	○松くい虫被害予防のための薬剤地上散布等	13ha	9ha	6,022
合 計				375,700

## (2) 交付金事業

里山林整備や森林保全活動団体支援、森林環境教育に取り組むとともに、特に、特認事業により、鳥獣被害や竹の侵入防止などの地域が直面している里山の課題解決を図った。(単位：千円)

区 分	主な取組内容	R3 実績	R4 実績	
		事業量	事業量	事業費
里山林整備事業	○放置され景観が悪化した里山林の保全管理 等	154ha	147ha	293,309
里山保全活用支援事業	○住民団体や森林ボランティア団体等が自ら企画・立案して実施する森林保全活動への助成	7千人	8千人	43,638
森林・林業体験活動支援事業	○小学生等を対象にした森林・林業体験活動への助成	8千人	13千人	40,282
特認事業	○地域住民等と市町が協働した里山林の課題解決の推進 等	22件 (8ha)	22件 (31ha)	140,259
事業推進費等	○事業の透明性確保のための市町協議会の運営等	—	—	28,545
合 計				546,033

## (3) 県民理解の促進

県民税を活用した取組内容や事業効果の県民理解を深める活動を実施した。(単位：千円)

区 分	主な取組内容	事業費
広報活動等	○タレントを起用したSNSやWEB広告、テレビ番組を活用したPR ○新聞広告、市町広報誌による事業内容の周知	20,000
合 計		20,000

【令和4年度実績(1)～(3)合計額：941,733千円】 ※端数調整により一致しない場合がある

#### (4) 里山林を活用しながら管理する団体の育成

これまで活動が低調であった地域において、資機材支援などに取り組んだ結果、中山間地域などで団体数が増加した。

(単位：団体)

区 分	R3 実績	R4 実績
里山林を活用しながら管理する団体数	82	93

#### (5) 今後の対応

令和5年度以降については、第4期の推進方針に沿って、鳥獣被害や景観悪化などの課題解決につながる里山林整備や担い手となる森林保全活動団体の育成を強化し、県民参加の森づくりに向けて事業を推進する。

(参考) 取組事例

1 手入れ不足の人工林の間伐

(環境貢献林整備事業)

手入れがされず放置され、  
緊急に整備が必要な人工林  
について間伐を実施した。  
(広島市)



2 竹林の整備 (里山林整備事業・里山保全活用支援事業)

繁茂して人の立入を阻み、  
里山の景観を悪くしていた  
竹林の伐採を実施した。  
(三次市)



3 安全な作業のための森林・林業体験学習

(森林・林業体験活動支援事業)

地域材の利活用推進に向けて、木材の伐採・搬出を安全に行う  
ための講習会を実施した。(北広島町)



4 バッファゾーンの整備 (特認事業)

イノシシなどの隠れ家となる農地と隣接した山林でバッファゾーンの整備を実施した。  
(世羅町)



5 タレントを起用した広報活動

タレントを起用したPRや新聞広告、市町広報誌による  
周知活動を行った。



6 ひろしまの森づくりネット (HP) の改修

ホームページの全面改修により、  
デザインを一新したほか、取組内容の  
コンテンツ新設など、掲載情報の充  
実を図った。

